

「心臓植込みデバイス患者に対する遠隔モニタリング脱落の現状とその要因に関する検討」

1. 研究の対象

2018年1月1日より2021年8月31日の間に、当センターにて、心臓植込みデバイス植込み、交換後に遠隔モニタリングを新規導入した症例。

2. 研究目的・方法

「目的」遠隔モニタリング実施後、途中で継続できなくなった脱落の現状を明らかにし、その予測因子を検討することを目的としています。

「方法」：遠隔モニタリング新規導入後、継続できなくなり脱落した患者さんを調査し、その原因を検討します。また脱落群と継続群に分けて、脱落のリスク因子を調査します。

「研究期間」：大阪急性期・総合医療センター 倫理委員会承認後～2023年3月31日

3. 研究に用いる情報の種類

患者基本情報：年齢、性別、既往歴、治療歴、同居の有無、施設入所の有無

植込みデバイス情報：機器情報

遠隔モニタリング情報：通信状況、脱落の有無

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 臨床工学室

研究責任者：木田 博太

電話 06-6692-1201 内線 7146